



# じぶんの 鑑賞の すすめ

2018

「じぶんでみる」を  
はじめてみませんか



誰かの解説によらない「じぶんで  
みる」をはじめてみませんか。

自分自身の経験や感覚なども使って  
アートと向き合うことにより、解説書には  
載っていない自分なりの見方にたどりつきます。

それはアートをもっと身近なものにするでしょう。

もしかしたら、今まで気づけなかった「じぶん」が見つかる  
きっかけになるかもしれません。

10月27日(土)

講演会 | 13:00-14:30

ワークショップ | 15:00-

青森県立美術館

自分自身の経験や感覚を使って「じぶんでみる」ことに焦点を当てたプログラムを実施します。最近アートに興味を持ち始めたという人はもちろん、鑑賞歴の長い人も、これらプログラムを通じて、アート鑑賞の楽しみをひろげてみませんか。

## プログラム

---

### 1 講演会「アート鑑賞入門+α —『みる』のその先へ—」

2017年3月に引き続き、アート鑑賞ナビゲーターの藤田令伊氏をお招きし、展覧会やアート鑑賞を楽しむコツなど、アート鑑賞をやり多いものにする手法について、基本編から応用編まで紹介していただきます。今回初めての方はもちろん、前回ご参加いただいた方にも楽しんでいただける内容となっています。

日時：2018年10月27日(土)  
13:00-14:30 (12:30開場)

会場：青森県立美術館 シアター

講師：藤田令伊氏

(アート鑑賞ナビゲーター／大正大学文学部非常勤講師)

定員：200名 ※申込不要・参加無料



藤田 令伊 (ふじた れい)

1962年、奈良県生まれ。知識としての「美術」ではなく、見る体験としての「美術鑑賞」が鑑賞者をどう育てるかに注目し、楽しみながら人としても成長できる鑑賞のあり方を探究している。著書に『アート鑑賞、超入門』(集英社新書)、『芸術がわからなくても美術館がすごく楽しくなる本』(秀和システム)、『企画展がなくても楽しめるすごい美術館』(ベストセラーズ)など。

### 2 鑑賞ワークショップ

当館エドゥケーターの案内により、鑑賞手帳や講演会で紹介された手法を当館コレクション展の展示作品の鑑賞で実践してみましよう。

日時：2018年10月27日(土)  
15:00- ※所要時間60分程度

会場：青森県立美術館 常設展示室

(地下2階エレベーターホール 集合)

定員：15名 ※要事前申込・参加無料

申込：2018年10月1日(月)から電話にて受付  
開始、定員になり次第締切。

### 3 鑑賞支援ツール『鑑賞手帳』プレゼント!

鑑賞を楽しむための方法を紹介したガイドブック機能と、展覧会の感想を記載できるノート機能を持った「鑑賞手帳」をコレクション展の開催に合わせて配布しています。アート鑑賞のお供として、ご活用ください。

配布開始日：2018年10月27日(土)

※今年度の鑑賞手帳プレゼントは、今回が最後となります。

※手帳の内容・詳細は、当館ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.aomori-museum.jp/ja/event/77/index.html>

#### 申込・お問い合わせ

---

青森県立美術館 教育普及担当

038-0021 青森市安田字近野185 Tel 017-783-3000

Mail [bijutsukan@pref.aomori.lg.jp](mailto:bijutsukan@pref.aomori.lg.jp)